

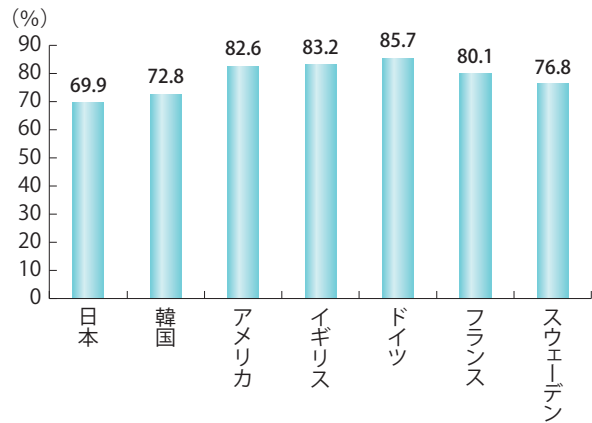
5 学校

日本の若者の学校生活への満足度は、諸外国と比べると相対的にやや低い。学校へ通う意義として、「仕事に必要な技術や能力を身に付ける」で日本と諸外国とで意識の違いがみられる。

学校生活については、日本の若者の約7割が満足しているものの、諸外国と比べると、満足度は相対的にやや低い。(図表23)

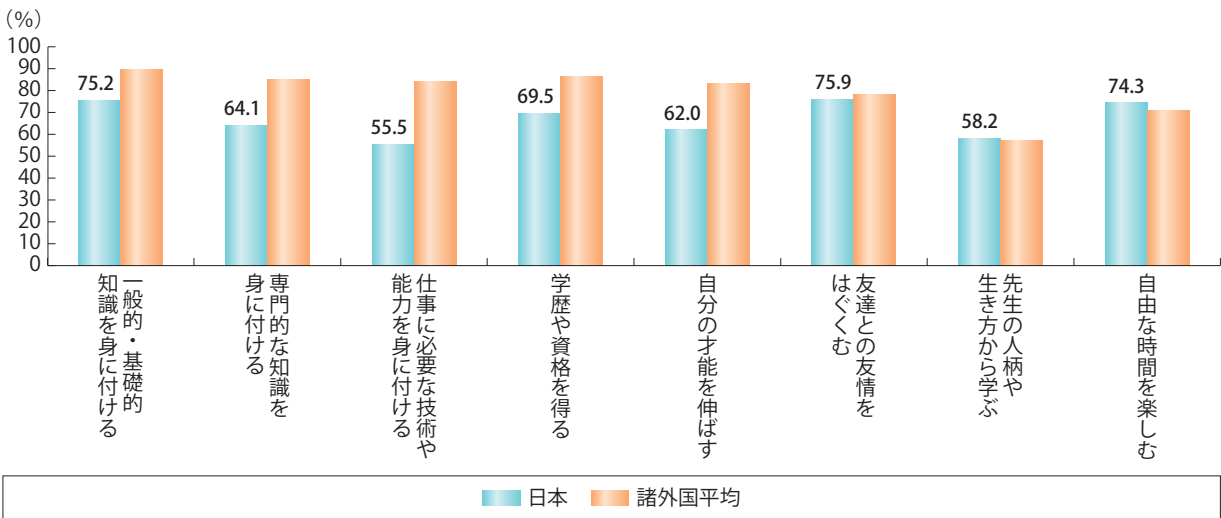
学校へ通う意義として回答割合が高かった項目は、「友達との友情をはぐくむ」、「一般的・基礎的知識を身に付ける」、「自由な時間を楽しむ」で、これらは回答割合が7割を超えている。一方、「仕事に必要な技術や能力を身に付ける」は、諸外国の回答割合が約8割であるのに対し、日本は5割強となっており、この点に特に諸外国との差が見られる。(図表24)

図表23 学校生活の満足度



(注)「あなたは、学校生活に満足していますか、それとも不満ですか。」との問いに対し、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した者の合計。
現在、学校へ行っていない者は、学校に行っていた時のことで回答

図表24 学校に通う意義



(注) 各項目において「意義があった(ある)」「どちらかといえば意義があった(ある)」と回答した者の合計。

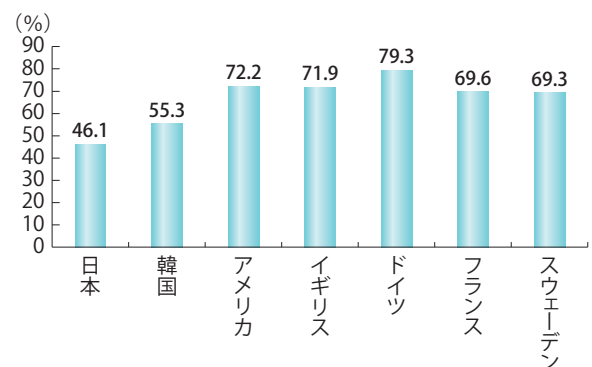
6 職場

日本の若者の職場への満足度は、諸外国と比べて低い。日本の若者の働くことに関する現在または将来への不安は、多くの項目で高くなっている。

日本の若者の職場への満足度は半分に満たず、各国比較でも、日本が最も満足度が低い。(図表25)

日本の若者が感じている働くことに関する現在

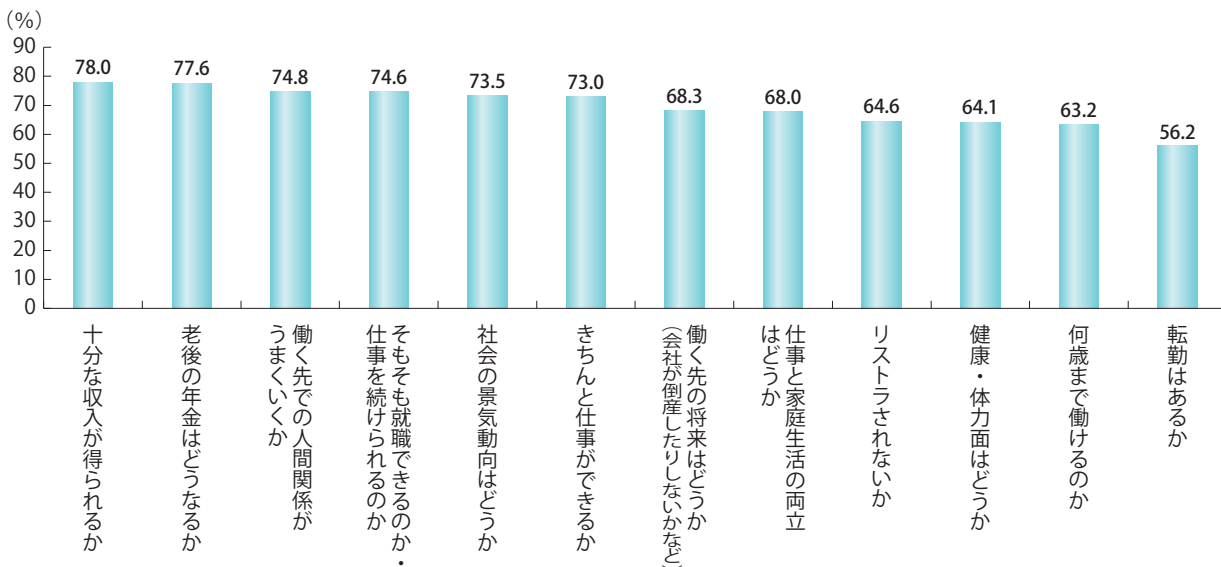
図表25 職場の満足度



(注)「あなたは、今の職場に満足を感じていますか。」との問いに対し、「満足」「どちらかといえば満足」と回答した者の合計。

または将来への不安は、収入、老後の年金、働く先の人間関係、就職できるか・仕事を続けられるか、社会の景気動向の順で高い（図表26）。多くの項目で7割前後の若者が不安を感じており、また、全ての項目で諸外国の若者の回答割合を上回っている。

図表26 働くことに関する現在・将来の不安



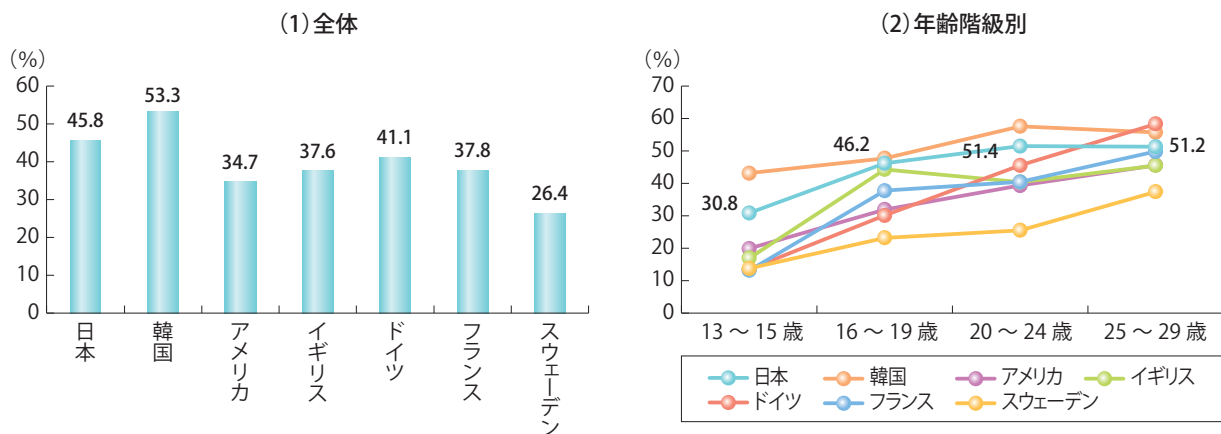
(注) 各項目において「不安」「どちらかといえば不安」と回答した者の合計。

7 結婚・育児

日本の若者は、早く結婚して自分の家庭を持ちたいと思っている意識が、欧米諸国と比較して相対的に高い。一方で、40歳になったときに、結婚している、子どもを育てている、というイメージを持っている者の割合は、諸外国と比較して相対的にやや低い。

日本の若者は、年齢層が上がるにつれ、早く結婚して自分の家庭を持ちたいと思っており、その意識は欧米諸国と比較しても相対的に高い。一方で、40歳になったときに、結婚している、子どもを育てている、というイメージを持っている者の割合は、諸外国と比較して相対的にやや低い。結婚や子育ての願望はあるが、具体的なイメージを持っていない傾向にあるといえる。（図表27、28、29）

図表27 早く結婚して自分の家族を持ちたい



(注) 「次のことがらがあなた自身にどのくらいあてはまりますか。」との問いに対し、「早く結婚して自分の家族を持ちたい」に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した者の合計。